

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

5

シネラ・ニュース No.227

May.2016

特別企画

50年代に数々の名作を製作した新東宝映画の特集。

新東宝映画特集



草を刈る娘



若さま侍捕物帖 謎の能面屋敷



東京のえくぼ



もぐら横丁



黒線地帯



人間魚雷回天



新東宝映画特集

8【日】14:00 18【水】14:00 22【日】14:00

細雪

監督：阿部 豊
出演：高峰秀子
花井蘭子

昭和12年。大阪の旧家・時岡家には4姉妹がいた。長女鶴子は養子を取って家を継ぎ、二女の幸子は分家として芦屋に住んでいた。三女雪子は独身で鶴子と同居。四女の妙子は幸子と同居で仕事をしていて、雪子の縁談がなかなかまとまらないこと、妙子の男関係が家族の悩みだった。谷崎潤一郎の同名小説の最初の映画化作品。当時としては破格の製作費、豪華な女優陣などで大ヒットを記録した。



1950年/デジタル/モノクロ/145分/新東宝

14【土】11:00 25【水】11:00 28【土】16:30

若さま侍捕物帖 謎の能面屋敷

監督：中川信夫
出演：黒川弥太郎
香川京子

堀田左馬介は町奉行の息子だが、家を飛び出し料亭喜仙の座敷でおいとと一緒に気ままな生活をしてきた。その頃江戸では能面をつけた強盗殺人が起きており、事件解決のため与力の佐々島は左馬介の力を借りてやってくる。「若さま侍」のシリーズは東映製作の大川橋蔵主演のものが有名だが、本作は新東宝により最初に作られた「若さま侍」。中川監督らしい演出が楽しめる娯楽時代劇。



1950年/デジタル/モノクロ/86分/新東宝

3【火祝】16:30 21【土】14:00 26【木】14:00

新遊侠伝

監督：佐伯 清
出演：藤田 進
森繁久彌



北九州・若松。岡源親分は野球チームを持っており、ピッチャーの加助とキャッチャーの留吉は自慢のバッテリーだった。橋伝組は岡源への対抗心から野球チームを作り、試合を申し込む。火野葦平の同名小説の映画化。岡本喜八監督が「ダイナマイトどんだん」(78年)という題で再映画化している。原作者の火野葦平が野球の審判役で出演しているのも見物。

1951年/デジタル/モノクロ/69分/新東宝

14【土】14:00 20【金】11:00 27【金】14:00

東京のえくぼ

監督：松林宗恵
出演：上原 健
丹阿弥谷津子

河上伸子は紀の國屋物産の入社試験を受け、社長秘書に採用される。ところが社長の文太郎は毎日山積みされる書類にハンコを押すだけの毎日に嫌気がさしていた。伸子は社長の嘆きに同情し、密かに会社から連れ出す。松林宗恵監督のデビュー作。「ローマの休日」の男女を入れ替えたような設定だが、本作は「ローマの休日」と同時期に製作されている。モダンで洒落た展開、心温まるラブストーリーである。



1952年/デジタル/モノクロ/87分/新東宝

18【水】11:00 21【土】11:00 28【土】11:00

草を刈る娘

監督：中川信夫
出演：左 幸子
宇津井健

東北の農村。秋の草刈の季節がやってくる。この草刈で違う村の若者が出会い縁談がまとまることも多かった。そこで子婆さんは娘のモヨ子の縁談相手に、古い馴染のため子婆さんの息子時造を選び、二人を会わせる。石坂洋次郎の同名小説の映画化。宇津井健の映画デビュー作であり、左幸子とのカップルは初々しい。岩手県八幡平の美しい風景を背景にした大らかな芸映画となった。



1953年/デジタル/モノクロ/88分/新東宝

7【土】16:30 13【金】11:00 28【土】14:00

もぐら横丁

監督：清水 宏
出演：佐野周二
島崎雪子

33歳の貧乏作家・緒方一雄は19歳の芳枝と結婚するが、家賃は滞納し二人は毎日の食費にも事欠く始末。芳枝が妊娠して入院するが、出産しても帰る場所がない。大学生・伴の誘いで二人はもぐら横丁にやってくる。作家・尾崎一雄をモデルとした作品。のんびりした清水宏監督らしい作品で、島崎雪子の天真爛漫さが魅力的。大学生・伴のモデルは檀一雄。



1953年/デジタル/モノクロ/97分/新東宝

5【木祝】11:00 15【日】11:00 25【水】14:00

娘十六ジャズ祭り

監督：井上梅次
出演：雪村いづみ
古川緑波



キャバレーのジャズバンドの4人は身寄りのない少女みゆきと知り合う。彼らはみゆきをアパート連れて行き、彼らの恩師である二宮に紹介する。二宮はみゆきを養女にし、女学校に通わせる。しかし音楽の時間でジャズを歌うみゆきは厳格な女学校に合わないのだった。雪村いづみを主役にした音楽映画。実際のジャズバンドが多く出演しており、本作のヒットで井上梅次は一躍人気監督となる。

1954年/デジタル/モノクロ/92分/新東宝

4【水祝】17:00 21【土】16:30 26【木】11:00

最後の女たち

監督：楠田 清
出演：河野秋武
利根はる恵

1944年米軍のサイパン島上陸が始まる。住民の避難が始まるが、日本軍の原島軍曹は牧村の妻を強姦し逃げていく。怒る牧村は避難しながら原島を探す。しかし戦況の悪化で軍人たちがモッピー岬に追い詰められ、ついに玉碎命令が出る。軍人ではなく住民の視点で戦争末期のサイパンの様子が描かれる。前進座をはじめ多くの演劇人が協力しており、ラストの群集シーンは圧巻。



1954年/16ミリ/モノクロ/80分/剣映プロ=新東宝

50年代に数々の名作を製作した新東宝映画の特集。

会 期：5月3日(火・祝)～28日(土)※休館日・休映日除く
 観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)
 ※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
 ※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)
 ※「わの会」会員は300円。(会員証の提示が必要です。)

写真はすべて©国際放映

5【水祝】 12【木】 14【土】
 14:00 11:00 16:30

人間魚雷回天

監督：松林宗恵
 出演：宇津井健
 岡田英次



戦争末期。海軍では爆弾を搭載した一人乗り潜水艦による特攻、「回天」と名付けられた人間魚雷の訓練が行われていた。搭乗員の多くは若い予備士官だった。やがて出撃命令が下り、搭乗員はそれぞれの想いで最後の夜を過ごす。回天の搭乗員だった津村敏行の手記を元に映画化した作品。最後の一夜の過ごし方が本作の白眉だが、戦争と特攻の残酷さを見事に表現している。監督の松林宗恵は海軍少尉という経歴があり、想いが込められている。

1955年/デジタル/モノクロ/107分/新東宝

4【水祝】 12【木】 20【金】
 14:00 14:00 14:00

明治天皇と日露大戦争

監督：渡辺邦男
 出演：嵐寛寿郎
 阿部九州男



明治37年、ロシアの極東進出により日本は開戦の機運が高まる。明治天皇は和平交渉を望むが、ロシアの旅順進行により遂に戦争を決意する。陸軍の仁川上陸、乃木將軍による旅順攻略、そしてバルチック艦隊と日本海軍の決戦が始まる。新東宝の社長となった大蔵貢発案による歴史大作。新東宝オールスターによる手に汗握る戦争映画で、この年最高の興行収入を記録した大ヒット作。

1957年/デジタル/カラー/113分/新東宝

3【火祝】 7【土】 11【水】
 11:00 11:00 11:00

ひばりの三役
 競艶雪之丞変化【前篇】

監督：渡辺邦男
 出演：美空ひばり
 沼田曜一



雪之丞一座が江戸で初舞台を行う。女形の雪之丞は大評判になるが、雪之丞は長崎・松浦屋の娘・お雪であり、松浦屋に密貿易の罪をさせて殺した長崎奉行・土部三斎に復讐するために江戸に来たのだった。今では土部は娘の浪路を大奥に上げ、商人と結託して悪事を働いていた。美空ひばりが、雪之丞と盗賊の闇太郎、お雪の母親の3役を演じる作品。戦前に大ヒットした長谷川一夫主演の「雪之丞変化」のリメイク。

1957年/デジタル/カラー/91分/新東宝

3【火祝】 7【土】 11【水】
 14:00 14:00 14:00

ひばりの三役
 競艶雪之丞変化【後編】

監督：渡辺邦男
 出演：美空ひばり
 北沢典子



土部の娘・浪路は雪之丞に惚れこみ城に帰らないと言い出す。また女盗賊のお初は雪之丞を付け回す。何かと雪之丞のピンチを救うのは義賊の闇太郎だった。浪路は雪之丞に会いたくて家出をする。そして雪之丞に復讐のチャンスが訪れる。美空ひばりが三役を演じ、魅力を最大限に引き出した波乱万丈の一大娯楽作品。美空ひばりが歌う主題歌も大ヒットした。

1957年/デジタル/カラー/89分/新東宝

8【日】
 11:00

19【木】
 14:00

22【日】
 11:00



女の暦



監督：久松静児
 出演：田中絹代
 香川京子

瀬戸内海の小豆島。日向家にはクニ子と実枝の姉妹が暮らしていた。両親は亡くなっており、三人の姉は結婚して島を出ていた。二人はもう十年以上会っていない姉たちと再会するために両親の法事を思い立つ。大阪からカヤノが、広島からミチが、そして東京から高子が帰ってくる。久しぶりの姉妹の再会だが、みんなの話は結婚や家庭の苦勞話ばかりだった。

「二十四の瞳」で知られる壺井栄の処女作「暦」が原作。「暦」は壺井栄の自伝的小説と言われており、高子が壺井栄であろう。世代が違う女性たちの考え方を豪華な女優陣が演じており、暗さを感じさせない明るいタッチの女性映画。木下恵介監督の「二十四の瞳」と同じ年に製作されているが、本作も味わい深い秀作である。

1954年/デジタル/モノクロ/100分/新東宝

5【水祝】 13【金】 27【金】
 17:00 14:00 11:00

黒線地帯

監督：石井輝男
 出演：天知 茂
 三原葉子



秘密売春組織を追うトップ屋の町田広二は、女を追跡し連れ込み宿に行く。しかしそこでワナにハマられ殺人犯とされてしまう。町田は警察の捜査を逃れながら、自分をハマた組織の秘密を暴こうとする。58年東京・中野で実際に起きた殺人事件をヒントに石井輝男監督が脚本化した作品。斬新な映像感覚、歯切れの良い演出、迫力あるアクションなど見所の多いギャング映画。

1960年/デジタル/モノクロ/80分/新東宝

4【水祝】 15【日】 19【木】
 11:00 14:00 11:00

「粘土のお面」より かあちゃん

監督：中川信夫
 出演：望月優子
 伊藤雄之助



昭和24年の東京下町。プリキ屋の豊田由五郎は女房お雪と子供の正子、稔と貧乏長屋に暮らしていた。お雪はなかなか仕事がない由五郎を必死にささえ、家族の面倒を見ていた。原作は豊田正子の自伝的小説「粘土のお面」。母親物として文芸色の濃い作品だが、中川監督は自分の監督作品の中で3本指に入る大好きな作品と語っている感動作。

1961年/デジタル/モノクロ/88分/新東宝



2月

休館日

新
東
宝
映
画
特
集

3	火祝	11:00 競艶雪之丞変化【前篇】	14:00 競艶雪之丞変化【後篇】	16:30 新遊侠伝
4	水祝	11:00 かあちゃん	14:00 明治天皇と日露大戦争	17:00 最後の女たち
5	木祝	11:00 娘十六ジャズ祭り	14:00 人間魚雷回天	17:00 黒線地帯
6	金	休館日		
7	土	11:00 競艶雪之丞変化【前篇】	14:00 競艶雪之丞変化【後篇】	16:30 もぐら横丁
8	日	11:00 女の暦	14:00 細雪	
9	月	休館日		
10	火	休映日		
11	水	11:00 競艶雪之丞変化【前篇】	14:00 競艶雪之丞変化【後篇】	
12	木	11:00 人間魚雷回天	14:00 明治天皇と日露大戦争	
13	金	11:00 もぐら横丁	14:00 黒線地帯	
14	土	11:00 若さま侍捕物帖	14:00 東京のえくぼ	16:30 人間魚雷回天
15	日	11:00 娘十六ジャズ祭り	14:00 かあちゃん	
16	月	休館日		
17	火	休映日		
18	水	11:00 草を刈る娘	14:00 細雪	
19	木	11:00 かあちゃん	14:00 女の暦	
20	金	11:00 東京のえくぼ	14:00 明治天皇と日露大戦争	
21	土	11:00 草を刈る娘	14:00 新遊侠伝	16:30 最後の女たち
22	日	11:00 女の暦	14:00 細雪	
23	月	休館日		
24	火	休映日		
25	水	11:00 若さま侍捕物帖	14:00 娘十六ジャズ祭り	
26	木	11:00 最後の女たち	14:00 新遊侠伝	
27	金	11:00 黒線地帯	14:00 東京のえくぼ	
28	土	11:00 草を刈る娘	14:00 もぐら横丁	16:30 若さま侍捕物帖

29日 自主上映／福岡映画サークル協議会例会

30月 ▶ 31火 休館日

映画監督／中川信夫

5月は短い期間に様々な秀作を製作した新東宝(1948-1961)の特集で15作品を上映する。文芸映画、戦争映画、音楽映画など様々な作品を網羅したが、注目していただきたいのは中川信夫監督作品を3本ラインアップに入れ、ミニ特集を組んだことである。

中川監督は1905年、京都市生まれ。最初は文学者を志すが、断念しマキノ・プロダクションに入社、助監督となる。34年市川右太衛門プロにて「弓矢八幡剣」で監督となる。戦前は東宝や松竹で時代劇やエノケン主演作などを監督。42年には中国に渡り、中華電影で監督している。46年日本に帰国。48年新東宝「馬車物語」で映画監督に復帰。新東宝では「怪談かさねが淵」(57年)、「東海道四谷怪談」(59年)「地獄」(60年)などが評判となり「怪談映画の巨匠」と呼ばれるようになる。84年に心不全で死去。



「粘土のお面」より かあちゃん

今回は中川監督の怪談映画はあえて上映せず、文芸作と時代劇を上映する。中川監督はけっして怪談映画だけの監督ではなく、文芸作等にも注目すべき作品が数多くあることを感じていただければと思う。

自主上映のお知らせ

5月29日(日) 福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「僕たちの家へ帰ろう」 ①11:00～ ②14:00～

料 金：一般当日 1,400円／一般前売り 1,200円

シニア当日 1,000円／中・高生 800円

主 催：映画サークル協議会 TEL.092-781-2817

※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)：092(852)0600

Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ
うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

第365回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時：2016年5月18日(水) 12:00～13:00 ※入場無料
場 所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
曲 目：チャイコフスキー作曲 弦楽四重奏曲第1番二長調 Op.11 他
演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団
主 催：西日本シティ銀行／公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



音楽文化のリサイクル

レコード/CDお売り下さい!!

092-734-4198

〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-14 立花ビル2F (AM11:00～PM8:00)